

**石井露月生誕 150 年記念**  
**石井露月顕彰 第 64 回全国俳句大会兼秋田市短詩型大会**  
**開 催 要 項 (小・中・高校生の部)**

郷土の先覚者石井露月は、正岡子規門下において近代俳句革新の草創期に重要な役割を果たすと共に、文学者のみならず医師であり更に教育者として村づくりの先導者でもありました。こうした露月の功績を顕彰するため、短詩型（俳句、短歌、詩、川柳）の作品を広く募集し、作品づくりを通して文学に親しみを持ち、心豊かな芸術文化の振興を図るために、石井露月生誕 150 年記念「石井露月顕彰 第 64 回全国俳句大会兼秋田市短詩型大会」を開催します。

文学愛好者の皆様、お誘いあわせのうえ多数ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

令和 4 年 5 月 吉日

大会実行委員会会長 伊 藤 洋 文

**主 催**

秋田市、秋田市教育委員会、石井露月顕彰全国俳句大会秋田市短詩型大会実行委員会

**後 援 (予定)**

秋田県、秋田県教育委員会、雄和芸術文化協会、秋田県俳句懇話会、俳人協会秋田県支部、秋田県現代俳句協会、秋田県歌人懇話会、秋田県現代詩人協会、秋田県川柳懇話会、秋田市俳句人連盟、秋田市歌人協会、秋田市川柳協会、秋田魁新報社、朝日新聞秋田総局、毎日新聞秋田支局、読売新聞東京本社秋田支局

**1 応募要領**

**(1) 応募部門及び応募作品・対象**

- ◇ 俳句部門 1 人 1 句
- ◇ 短歌部門 1 人 1 首
- ◇ 詩 部 門 1 人 1 篇 (400 字詰め原稿用紙 2 枚以内)
- ◇ 川柳部門 1 人 1 句

※ 制限数を超える応募の場合は、全作品を無効として取り扱います。

**(2) 応募条件**

本人が創作した未発表の作品に限ります。印刷物に掲載される応募作品の発表や出版に関する著作権は主催者の帰属とします。

**(3) 参加費**

無 料

**(4) 応募作品締切日**

令和 4 年 7 月 1 日 (金) 当日消印有効 (期日厳守)

## (5) 応募方法

別添応募用紙に必要事項を記入して事務局まで郵送してください。ファックス、電子メールでの応募も可能です。詩部門に応募の方についても、別添応募用紙の黒枠部分に必要な事項を記入して作品に添付してください。

〒010-1223 秋田県秋田市雄和妙法字上大部 48-1 秋田市立雄和図書館 内  
石井露月顕彰全国俳句大会秋田市短詩型大会実行委員会事務局  
電話：018-886-2853 / FAX：018-886-3034  
E-mail: ro-edyl@city.akita.lg.jp

※ 応募用紙は秋田市立雄和図書館ホームページからもダウンロードできます。

<http://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/1008849/1008591.html>

## 2 選考要領

### (1) 選 者

- ◇ 俳句部門 堅阿彌放心 氏 (秋田県現代俳句協会会長)  
佐藤 景心 氏 (俳人協会秋田県支部副支部長兼事務局長)  
佐々木公平 氏 (秋田県俳句懇話会副会長)
- ◇ 短歌部門 高島 清子 氏 (秋田県歌人懇話会顧問)
- ◇ 詩 部 門 吉田 慶子 氏 (秋田県現代詩人協会名誉会員)
- ◇ 川柳部門 長谷川酔月 氏 (川柳銀の笛吟社主幹)

### (2) 賞

部門ごとに「特選」、「秀逸」、「入選」

※上記入賞作品の中から、別途「まちへの誇りと愛着醸成賞」を選出します。(秋田市に対する誇りや愛着を感じる作品が対象です。)

自らの暮らす地域の『モノ、ヒト、コト、場所、暮らし』などに対する誇りや愛着を感じる作品を、本大会の入賞作品の中から別途選定し、市民等の感じている本市への思いを広く紹介したいと考えております。【秋田市人口減少・移住定住対策課】

### (3) その他

- ① 入賞者の発表は9月上旬に、直接または学校を通して本人へお知らせいたします。
- ② 入賞作品は、氏名、学年、学校名とともに作品集に掲載し、入賞者には学校を通してお届けいたします。
- ③ 新型コロナウイルスの状況により、大会の縮小(人数制限等)または中止(紙上大会)になる場合もありますので、ご了承をお願いいたします。

## 3 表彰式

### (1) 開催日

令和4年9月17日(土)

### (2) 会 場

秋田市文化会館小ホール(秋田市山王三丁目3番1号)

※ 当日のタイムスケジュールについては現在調整中ですが、俳人、エッセイストの「夏井いつき氏」に講演をしていただく予定です。